

## 超高齢社会に向けた分野横断研究会

### NEWS LETTER Vol. 3

発行：2021年3月 発行者：横浜市立大学 都市社会文化研究科 陳 礼美研究室 中井 紘

#### 認知症の人のための環境デザインとコミュニティケア

浜崎 裕子先生（久留米大学 人間健康学部学部長）

3月4日 Zoom にて、第3回目の研究会が開催されました。今回は、浜崎先生が出版された本のうち、「老人性痴呆症のための環境デザイン—症状緩和と介護をたずける生活空間づくりの指針と手法」「コミュニティケアの開拓 宅老所よりあいと NPO 笑顔の実践に学ぶ」の2冊から、また、一級建築士でいらっしゃる先生のご経験から、認知症の方や介護者の方に向けた、建築環境的なデザインと地域でのコミュニティ活動の実践をお話いただきました！

認知症の方への施設ケアでは、①経営理念、②人的環境、③建築的環境の3つの要素が大切であり、中でも「環境」は周りの人で作り出すことができ、認知症高齢者の特性全てに対応が可能だそうです。良い環境そのものが認知症の方をケアする力を持つことで介護者の負担も軽減し、介護の質の向上につながる、というお話でした。

コミュニティケアに関しては、家族愛の「血縁」、コミュニティケアを作り出す、ご近所の「地縁」、価値観を共有し、地域の育ちがケアを作っていく「知縁」の3つの「チエン」をキーワードに、NPO 笑顔、宅老所よりあいの実践についてお話いただきました。「気付き」と「看取り」という支援の入口と出口に住民の力が発揮できる部分があり、当事者の方と共に過ごしてきた住民が作ったNPOを中心に、福祉事業所のフォーマルなサポートと連携していく支援が地域での認知症ケアで大切なことである、というお話でした。

\*\*\*\*\*

#### 次回研究会のお知らせ

第4回目超高齢社会に向けての分野横断研究会は、4月22日木曜日の18時00分から20時00分まで Zoom で開催いたします。国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人間拡張研究センターの西村 拓一先生にお話いただきます！

西村先生は、認知症当事者の方、介護者の方へのサイエンスやテクノロジーを通じた実践や、ダンスの体験型健康医学教室の開催をされています。次回もお楽しみに！

\*\*\*\*\*

#### 研究会 SNS のご紹介

研究会に関する情報を発信しております。ぜひフォローください！



Facebook グループ：<https://www.facebook.com/groups/chokoreishakai>



slack：研究会メールにご連絡いただきましたら招待させていただきます。

\*\*\*\*\*

研究会に関するご質問・ご要望などは [koreisyhakai@gmail.com](mailto:koreisyhakai@gmail.com) へ

お気軽にお問い合わせください！